

## 特集① 令和3年度施政方針・教育行政基本方針・当初予算

- まちの話題 8p
- 町からのお知らせ 10p

## 特集② 「九重町第5次総合計画」策定に向けて

- 町からのお知らせ 19p
- 文化財探訪／心の扉 24p
- 図書館だより 25p
- ふるさと自然学校 26p
- 暮らしの情報 27p
- 休日当番医／人の動き ほか 29p

## 今月の表紙

3月1日にJR久大本線が開通し、沿線でたくさんの方がJR開通を喜びました  
(関連記事を9ページに掲載)



4月号の中央(13~18ページ)に特集②がありますので、広報から取り外してご覧ください。

## 2 観光・商工業振興

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、町内の観光・商工業は深刻なダメージを受けています。新しい生活様式の中で感染予防対策を充実させ、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えて事業を実施します。

九重“夢”大吊橋は今年で15周年を迎えます。誘客キャンペーンの実施、施設のキャッシュレス化等によるサービス充実により利用者の回復に努めます。

第5回「山の日」記念全国大会が8月に本町をメイン会場として開催されます。“山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する”大会となるよう、町の豊かな自然をPRしていきます。

→第5回「山の日」記念全国大会（10ページ）

商工振興は、関係機関と連携して個々の相談にも応じることができるよう「伴走型支援」

を意識しつつ、事業者とのつながりや強固な信頼関係を構築できるような事業を実施します。

生活支援から経済再活性化まで、商品券事業や誘客キャンペーンなど、時機に応じた支援に努めます。



15周年を迎える九重“夢”大吊橋

●大吊橋施設整備改修事業	621万円
●観光情報発信等事業	356万円
●山の日記念大会関連経費	430万円

## 3 農林業振興

令和2年7月豪雨による農地・農業用施設の損害は甚大であり、被災箇所の早期復旧が急務です。また耕作条件の厳しい中山間地域が多く存在することや農業従事者の高齢化による減少により、担い手の確保、農地の集積、省力化や低コスト化等が課題です。

コロナ禍の影響による都市部から農村への田園回帰の傾向を受け、新規就農者及び担い手の育成・確保を行っていきます。そのため、県外での就農相談会への参加など情報発信に努めながら、ファーマーズスクール、国や県の支援、町の就農支援事業を活用し推進します。

パークマットを培地として用いた園芸作物栽培方法は、パークマット栽培推進協議会を中心に、引き続き栽培方法の確立に向けて実証実験を進め、取組の総括も行っていきます。

九重町地域農業サポート協議会を令和2年11月に発足しました。協議会が将来の地域農業の受け皿となるように、県や関係団体と協力しながら組織の充実を図ります。



3月に実施されたパークマット実証報告会

●活力あふれる園芸産地整備	2,059万円
●農業次世代人材投資	2,175万円
●ここのえ産材利用住宅建築推進事業	200万円
●原木椎茸生産量維持拡大	450万円
●有害鳥獣捕獲報償	3,321万円
●集落孤立防止・里山整備事業	1,287万円

令和3年度

# 施政方針

〈一部抜粋〉

3月1日の第1回九重町議会定例会において、日野康志町長が今年度の町政運営の基本的な考え方について施政方針演説を行いました。



## 1 防災・生活

災害から身を守るためには、住む地域の災害リスクを知り、防災気象情報を基に迅速かつ適切な避難が重要です。事前の備えや災害が発生する危険性が高まった時の早めの避難等、防災意識の向上に向け啓発と訓練等を実施します。

令和2年度より工事に着手した防災行政無線のデジタル化は、令和4年度までに整備を完了し、情報伝達手段の強化を図ります。

→防災行政無線のデジタル化（12ページ）

高齢者を狙った特殊詐欺による被害が後を絶たないことから、特殊詐欺等防止機能付き電話機の購入補助を継続します。

証明書取得の利便性向上のため、引き続き飯田公民館で証明書の交付を行います。マイナンバーカードについては、窓口での申請補助に加え、昨年11月より実施している17時以降の時

間外窓口の開設を引き続き行い、日中来庁できない方への対応を図り取得推進に努めます。

令和2年7月豪雨による町道・河川の被災箇所について、緊急度を考慮するとともに出水期に向けた早期復旧に取り組みます。

町営簡易水道は、重原・尾本地区の配水施設の更新を行い地域飲料水の安定供給を図ります。また、地区水道は県・町の補助制度を活用して施設更新することで安定供給を図ります。

●防災行政無線デジタル化整備事業 (令和4年度まで順次整備)	2億848万円
●令和2年豪雨災害復旧事業	4億5,628万円
●消防車購入事業	2,827万円
●小規模給水施設整備事業	7,000万円
●釣住宅宅地造成事業	6,700万円
●地域づくり推進補助	1,700万円

# 教育行政基本方針 （一部抜粋）

## 1 社会教育

コロナ禍で様々な社会教育活動が制限されてきました。新しい生活様式が示され、感染拡大防止に努めながら段階的に活動を再開してきましたが、今後も「3密」を避けた施設の活用方法と社会教育活動の在り方を検討していきます。

**九重ふるさと自然学校**は、自然体験活動や生態系の保存活動に取り組む等、町の自然保護活動に大きく寄与しています。この取組はこのえ学園構想が目指す「このえ学（ふるさと学）」の理念やSDGsの目標とも共通していることから、取組の連携を一層深めていきます。

➡**九重ふるさと自然学校**（26ページ）

**あらゆる人権の問題は自らの問題です。**社会教育においては、人権問題に関する正しい理解と知識を深め、人権意識の高揚を図れるよう、教育関係機関・団体と連携をしながら、学習方法や内容の検討を重ね推進します。また、部落差別解消推進の啓発を充実・強化します。

●まちの担い手応援事業	220万円
●麻生原集会所建設事業	3,783万円
●金山集会所建設（設計）事業	361万円
●基幹集落センター設備改修事業	406万円
●中央五集会所解体事業	286万円

## 2 学校教育

生きる力は「知」（確かな学力）「徳」（豊かな人間性）「体」（健やかな体）のバランスで培われます。それらの資質・能力を育成するため、中学校の新学習指導要領へのスムーズな移行と教職員の研修に取り組みます。なかでも、小学校の外国語活動・外国語と中学校の英語教育の連携を進めていくことが重要です。

**新型コロナウイルス感染症**により、全国一斉に休業になり授業の遅れや感染者に対する誹謗中傷が起こっています。今後も感染症対策に努めるとともに、ICTを活用した学習保障、感染者に対する人権教育の取組を推進します。

**I**CTを活用して課題に応じた情報を活用する実践力や「プログラミング教育」などを通じた論理的思考力や情報処理能力の育成が求められています。国のGIGAスクール構想をもと

に、町でも整備事業に取り組んできましたが、今後は授業での活用にとどまらず、ICTを利用した学校間交流やこのえ緑陽中学校と姉妹校提携した台湾高雄市の中学校との交流活動へと発展させます。

**コロナ禍**の中、4年目を迎えた「このえ学園基本計画」の取組は大きな見直しを求められました。規模を縮小、一部中止せざるを得なかったことから、今後は取組の精選と内容の充実を図っていきます。

●淮園小学校大規模改造	2億5,956万円
●給食内容充実事業	134万円
●修学旅行支援事業	230万円
●フッ化物洗口関連経費	207万円
●スクールバス運行	6,688万円

## 4 子育て支援

**地域子ども・子育て支援事業**として、安心・安全な子育てが出来る環境を整備するために、野上放課後児童クラブの野上小学校への移転や病児・病後児保育事業の大分県内での広域利用を実施します。

**子育て世帯の経済的負担軽減**のため、おおいた子育てほっとクーポンの対象サービスにおむつとミルクの購入を追加します。

➡**おおいた子育てほっとクーポン**（11ページ）

**教育・保育の提供**ではこども園において、一人ひとりの子どもや保護者に寄り添った質の高い教育・保育の提供に努めます。また、自律推進計画に基づき、こども園の民営化について調査・研究、関係団体との協議を行っていきます。

**児童虐待の予防、早期発見、早期対応**するため、定期的に「九重町要保護児童対策地域協議

会実務者会議」を開催し、情報の収集・共有を図り、児童等の命を守る取組を構築します。

**子育て世代包括支援センター**設置に向け、関係機関と連携して取り組み、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制を構築します。



みつばこども園での節分の豆まき

●こども医療費助成事業	2,000万円
●放課後児童クラブ事業	2,879万円
●子宝手当	1,242万円

## 5 健康・福祉

**新型コロナウイルス感染症**のワクチン接種が今年度から本格的に始まります。ワクチンの接種は「努力義務」で、最終的には個人が接種の判断をすることとなっています。国は有効性・安全性・副反応のリスク等の注意事項について情報提供を行うこととしています。町としてもわかりやすい情報提供に努め、接種を希望される人が国の示す優先順位により円滑に接種が受けられるよう医師会等と連携し取り組みます。

➡**九重町新型コロナワクチンコールセンター**（12ページ）

**今年度**は第8期介護保険事業計画の初年度です。サービスの基盤の充実とともに、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、支援の整備を進めます。

➡**第8期介護保険料率変更**（21ページ）

**社会福祉協議会**等と協働し、住民型生活支援団体の立ち上げや交流の場づくり支援に取り組む一方、支え合いリーダーの養成や活動支援を行い、「地域を元気にする福祉」を推進します。

**地域福祉計画**（令和4年度～令和8年度）は福祉分野における上位計画として位置づけられるものです。関連計画との整合性を図りながら、福祉分野の総合的な計画として策定をします。

**東飯田**に、大分県社会福祉事業団によるグループホームの2棟目が設立されました。農福連携による就労継続支援事業も始まる予定です。障がい者が住み慣れた地域で生活できるよう、就労や地域交流の支援を引き続き進めます。

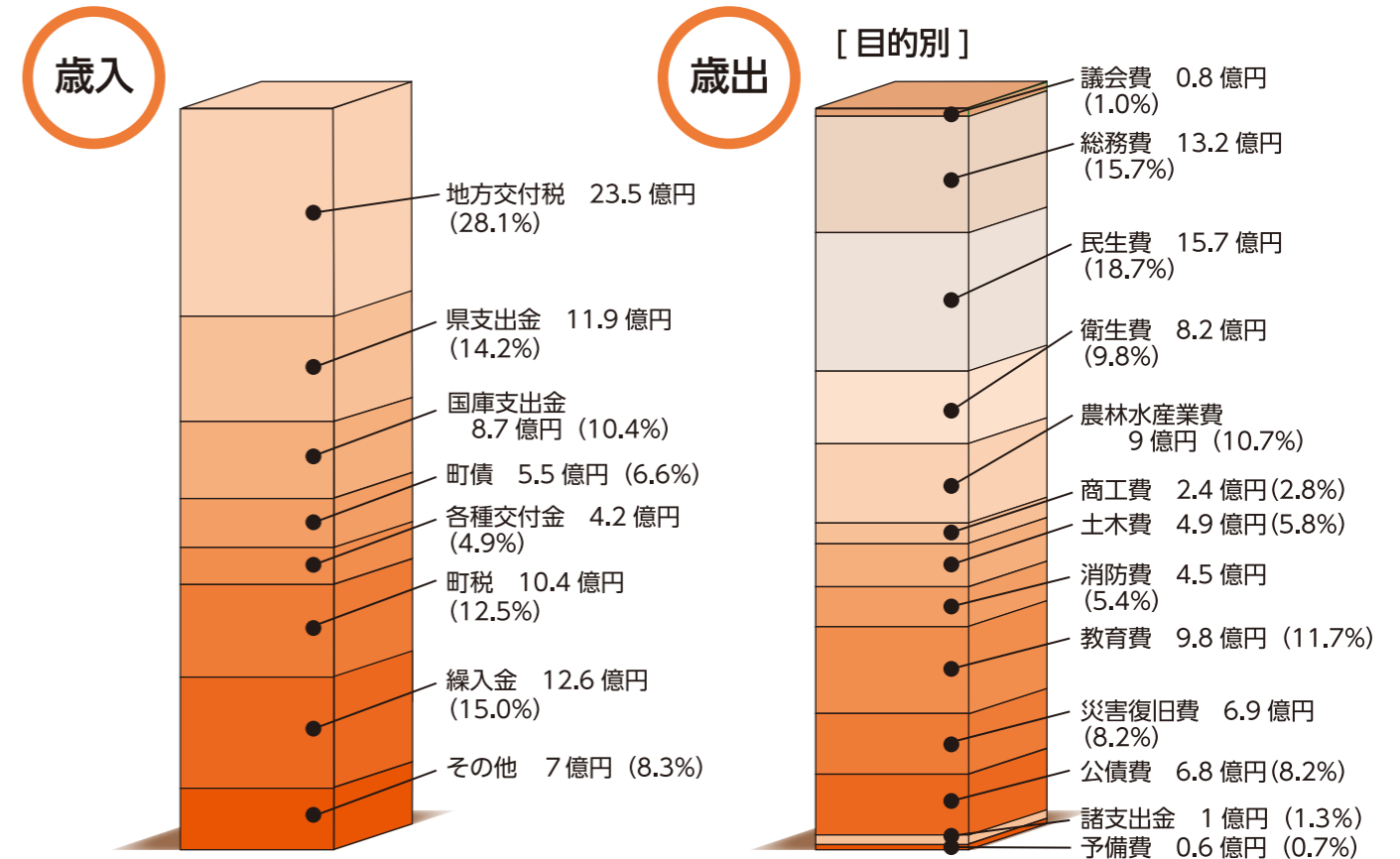
●新型コロナウイルス予防事業	7,562万円
●多世代交流支え合い推進事業	200万円

持続可能な財政基盤の確立に向けて

# 九重町の当初予算

令和3年度は、昨年7月の豪雨災害により被災した箇所の復旧事業（予算額：4億5,628万円）や継続事業の2年目である防災行政無線デジタル化整備事業（予算額：2億848万円）、新型コロナウイルスワクチン接種関連事業（予算額：7,562万円）等により、対前年度比4億900万円増（+5.1%）の予算となりました。本年度は何といても、令和2年7月豪雨災害からの早期復旧を最優先とし、緊急性のあるものを除き、事業を抑制しながら組み立てています。また、コロナ禍において社会経済活動と感染防止対策の両立を図るべく、ワクチン接種や感染防止、産業への支援などの予算を計上しています。今後も、各種事業の進捗状況を踏まえた評価・検証・見える化を段階的に実施しながら、財政の弾力性を維持しつつ、持続可能な財政基盤の確立を目指します。

一般会計の内訳 **83億8,300万円** (令和2年度対比 4億900万円増 [+5.1%])



特別会計 **32億677万円**

特別会計は、特定の収入をもって特定の事業を行うため、一般会計と区別して事業を行うもので、独立採算が原則です。5会計総額で、約32億677万円のうち、最も多いのは、介護保険事業で、14.61億円（45.6%）。次いで、国民健康保険事業の14.14億円（44.1%）となっています。

区分	予算額	対前年度比
国民健康保険	14億1,412万円	▲ 3.1%
水道	1億1,805万円	▲49.3%
飯田高原診療所	7,200万円	5.6%
介護保険	14億6,161万円	▲ 0.1%
後期高齢者医療	1億4,099万円	0.2%

町民1人あたりに使われているお金

合計**92万3,238円**

<b>議会費</b> 9,171円 町議会の運営のための経費	<b>総務費</b> 14万4,965円 役場の全般的な事務の経費、ケーブルテレビの経費	<b>民生費</b> 17万2,428円 高齢者や障がい福祉、子育て支援等のための経費	<b>衛生費</b> 9万786円 保健衛生や疾病予防、ゴミ・し尿処理のための経費
<b>農林水産業費</b> 9万9,072円 農業、林業、畜産業の振興のための経費	<b>商工費</b> 2万6,065円 商工や観光の振興、大吊橋運営のための経費	<b>土木費</b> 5万3,794円 道路の改良・維持管理や町営住宅改修のための経費	<b>消防費</b> 4万9,410円 消防団活動や広域消防の負担金等の経費
<b>教育費</b> 10万8,474円 学校教育や社会教育、スポーツや文化活動のための経費	<b>災害復旧費</b> 7万5,939円 災害復旧のための経費	<b>公債費</b> 7万5,334円 町の借金を返済するための経費	<b>諸支出金・その他</b> 1万7,800円 預金への積立や予備費等

九重町人口（R3年2月末日時点）9,080人で計算



財政構造をわかりやすくするため、町の財政状況を家庭の家計簿に置き換えてみます。九重太郎さん家の1年間の総収入を実家からの援助や銀行からの借金などを含めて、552万円\*として、その内容を見ていきましょう。

(\*令和元年度国民生活基礎調査より、1世帯あたりの平均所得)



九重町の総収入		九重太郎さん家の総収入	
町税や譲与税など	14.6億円	給料や配偶者のパート収入	143万円 25.9%
使用料や諸収入など	7.0億円	農業収入など	
地方交付税	23.5億円	実家からの援助金	290万円 52.5%
国・県支出金	20.6億円	銀行等からの借金	36万円 6.5%
地方債	5.5億円	預金の取り崩し	83万円 15.1%
繰入金	12.6億円		

九重町の総支出		九重太郎さん家の総支出	
人件費・物件費・補助費	40.4億円	生活費や教育費、税金など	266万円 48.2%
扶助費	5.1億円	医療費	34万円 6.2%
公債費	6.8億円	ローンの返済金	45万円 8.2%
投資的経費	24.5億円	車の購入や家の増改築	162万円 29.3%
繰出金	4.5億円	子どもへの仕送り金	29万円 5.2%
積立金など	2.5億円	預金や予備的なもの	16万円 2.9%

恒常的な収入は、年間143万円、総収入の25.9%です。九重町のような小規模市町村の収入構造は、おおむねこのような形が多くみられます。九重太郎さん家は、今年、車の購入を予定しているため、その財源を預金の取壊しと借金で賄います。実家からの援助金は、医療費や家の増改築など使い道が定められています。

3/1 祝！みんなで喜んだJR久大本線開通



式典が行われた豊後中村駅では、「ゆふいの森1号」を皆さんで歓迎しました

3月1日に令和2年7月豪雨により不通となっていたJR久大本線の開通イベントが行われました。この日は豊後中村駅で式典が行われ約150人が参加しました。また、各駅で地域の方々や小学生が手旗で歓迎したほか、沿線でバルーンリリースのイベントが行われる等、多くの方がJR復旧を喜びました。



このえ緑陽中吹奏楽部による「小さな祝典音楽」「士官候補生」等が演奏されました



東飯田地区の沿線



各駅では小中学生のメッセージが書かれた黄色いハンカチがお出迎え



恵良駅周辺



野上小学校



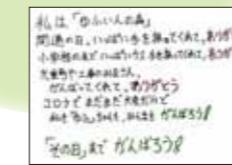
野矢駅周辺



引治駅

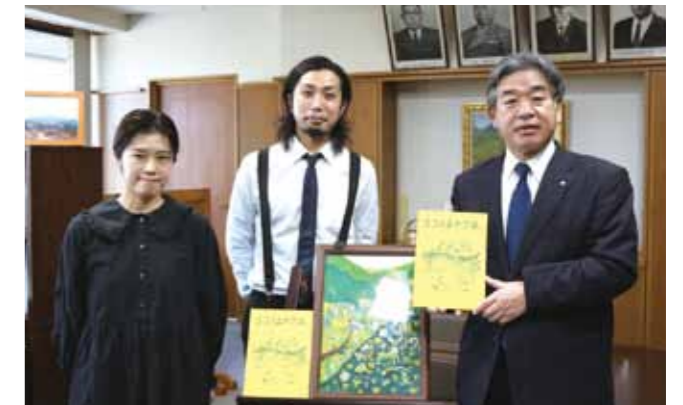


お帰りなさい！



開通後、豊後中村駅に届いた手紙

3/15 九重の自然を絵本で伝える



(左から) ザ・キャビンカンパニー 阿部健太朗さん、吉岡紗希さん、日野町長

九重町生物多様性オリジナル絵本「ココノエのこえ」が完成し、制作したザ・キャビンカンパニーの二人より日野町長に絵本が渡されました。吉岡さんは出来上がった絵本を手に、「子どもたちに読んでもらって、九重の生物多様性や自然を感じてもらえたらうれしいです」と話されました。

3/20-21 大人から子どもまで演劇を楽しむ



笑いあり涙ありの70分間にお客さんからは大きな拍手が送られました

九重町民劇場による演劇教室の発表会として、貧乏神を祀った家族を題材とした演劇『びんぼう神様さま』が九重文化センターホールで上演されました。

演劇教室の参加者は未就学の園児から小学生、中学生が参加し、約4カ月受講した成果を発表しました。



びんぼう神様さま

貧乏な村に住む松吉夫婦の家に住み込む貧乏神が、感謝され祀られることで生まれる奇跡の物語



3/22 ご寄附ありがとうございます



(左から) 九重町区長会 小田会長、日野町長、宇佐市自治会連合会 真池富士生会長、宇佐市自治会連合会 小松和孝副会長、宇佐市自治会連合会 中村眞司副会長

大分県自治会連合会様より災害見舞金として280,000円、宇佐市自治会連合会様より災害見舞金として1,100,000円をいただきました。いただいた見舞金は、令和2年7月豪雨災害の復興に役立てさせていただきます。ご寄附ありがとうございました。

3/23 ご寄附ありがとうございます



(左から) 濱田教育長、日野町長、吉武勝広支部長、日田税務署 長野政信署長

公益社団法人日田玖珠法人会様より現金300,000円、有限会社吉武建設様より現金100,000円のご寄附をいただきました。

日田玖珠法人会様からのご寄附は町内の6小学校の図書購入に、吉武建設様からのご寄附はこのえ緑陽中学校の図書購入に役立てさせていただきます。ご寄附ありがとうございました。

## “のうしん”（農業振興地域整備計画）の変更手続きについて

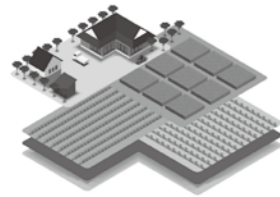
●お問い合わせ 農林課 ☎76-3804

今回、農用地域への編入及び除外等を希望される方は下記期限までに申請してください。なお、申請について不明な点、農用地域内・外の確認については、農林課までお問い合わせください。

手続きに4ヶ月以上要するので早めの手続きをお願いします。

### 申請期限

5月31日（月）まで



## 広報ここのえがちょっと変わりました！

●お問い合わせ 企画調整課 ☎76-3807

### ●何が変わったの？

広報誌にあった綴じ穴（折り目側についていた2つの穴）を廃止しました。

これまで綴じ穴を使用されていた方には大変ご不便をおかけすることになりますが、今後は紙面全体を使った構成が可能となります。

### ●いつから変わるの？

令和3年度広報ここのえ4月号（今月号）より、変更させていただいています。



## おおいた子育てほっとクーポンの対象サービスの追加について

●お問い合わせ 子育て支援課 ☎76-3828

大分県と県内の市町村では、就学前の子どものいる家庭を対象に子育て支援サービスに使えるクーポンを配布しています。令和3年4月1日から、クーポンを使えるサービスが追加されました。

### ▶追加サービス

サービス名	店舗名	電話番号
おむつ・ミルクの購入 (サービス提供者：町内協力店舗)	ザイツ薬店	☎0973-78-8732
	タマヤ薬局	☎0973-77-6833



### ▶その他使用できるサービス

- |                                     |  |  |
|-------------------------------------|--|--|
| <input type="checkbox"/> 一時預かり事業    | <input type="checkbox"/> インフルエンザ予防接種       |  |
| <input type="checkbox"/> 母乳マッサージ    | <input type="checkbox"/> フッ素塗布（保険外診療）      |  |
| <input type="checkbox"/> ベビーマッサージ   | <input type="checkbox"/> 子育て支援拠点事業         |  |
| <input type="checkbox"/> 産後ケア事業     | <input type="checkbox"/> 育児支援月刊誌配本事業       |  |
| <input type="checkbox"/> ロタウイルス予防接種 | <input type="checkbox"/> 読み聞かせ絵本の購入        |  |
| <input type="checkbox"/> おたふく風邪予防接種 | <input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター事業 |  |
|                                     | <input type="checkbox"/> 家事支援              |  |

**有効期限について** クーポンの有効期限は3歳のお誕生日の前日です。有効期限内に使用してください。

## 3/24 社会貢献への気持ちとして



(左から) 日野町長、帯刀増雄さん、日本赤十字社大分県支部事業推進課長 森山達夫さん

厚生労働大臣感謝状伝達式が九重町役場で行われ、帯刀増雄さん（中巢）に日野町長（日本赤十字社九重町分区長）より感謝状と記念品が授与されました。

帯刀さんは昨年金婚式を記念して、奥様とお二人で「社会貢献に役立ててもらいたい」の思いから日本赤十字社に寄付をされました。

## 3/25 ご寄附ありがとうございます



(左から) 濱田教育長、日野町長、このえ緑陽中学校生徒会副会長 日野晴菜さん、時松栄子校長先生

えいほう 永寶株式会社様より、地域住民生活への支援として、このえ緑陽中学校のスクールバス1台をご寄贈いただきました。

車両の寄贈式は、東京にある永寶株式会社黄代表取締役社長と九重町役場会議室でリモートにより行われました。ご寄附ありがとうございました。

## 第5回「山の日」記念全国大会 おおいた2021 が開催されます

●お問い合わせ 商工観光・自然環境課 ☎76-3150

令和3年8月、第5回「山の日」記念全国大会が九重町で開催されます。本大会が九州で開催されるのは初めてとなります。詳しい情報はホームページをご覧ください。

### 第5回「山の日」記念全国大会おおいた2021

**テーマ** 山に遊び、恵みをいただく  
～おんせん県おおいたの山と人の絆を未来へ～

#### 開催内容

- 8月11日（水）
- 午前 記念式典・記念行事 [場所：九重文化センター]
  - 終日 歓迎フェスティバル [場所：長者原園地]
- 8月11日（水）・12日（木）
- 終日 エクスカーション [場所：九重町・竹田市]

※エクスカーション…体験型の見学会  
※オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、令和3年の山の日（祝日）は8月11日から8月9日に移動となりましたが、大会は8月11日の開催となります。



▲ホームページ



# 九重町の2040未来予想図



●「九重町第5次総合計画」の策定に向け、  
2040年頃に九重町が抱える問題や課題についてお知らせします。  
九重町の将来について、皆さんも一緒に考えてみませんか？



## 九重町第5次総合計画って？

総合計画は、九重町に住む皆さんが将来も幸せに安心して暮らしていけるように、九重町の10年間のまちづくりを計画するもので、まちづくりを進めていくうえで、最も基本的で大切な計画です。

令和3年度で現在の第4次総合計画の期間（10年間）が終わることから、九重町では新たに第5次総合計画の策定をすすめています。

## 2040年頃の問題や課題って？

皆さんは、「2040年問題」という言葉を聞いたことがありますか？日本では、少子高齢化問題が進んでいますが、2040年に特に深刻になるといわれています。そして、それらは将来的に私たちの生活にも大きく影響する可能性があることから、「2040年問題」といわれています。

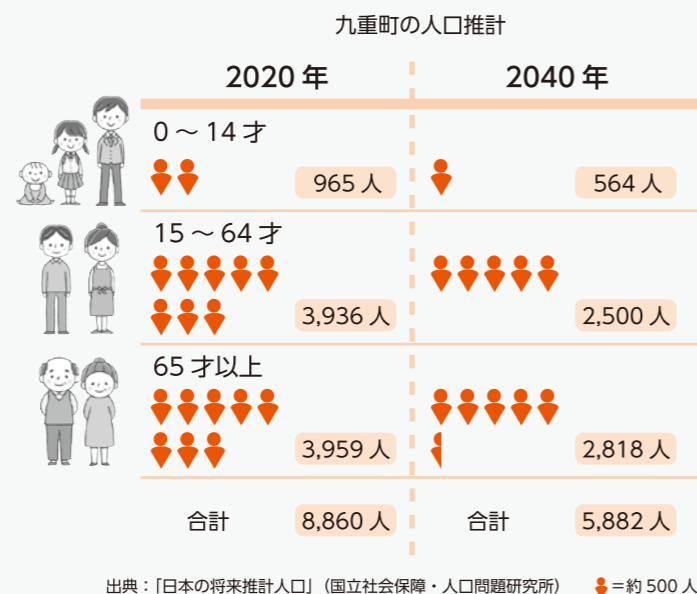
### ▶ 2040年ってまだまだ先のこと？

2040年といえば、現在30歳の人は50歳、現在20歳の人は40歳を少し超えたあたり。それほど遠い未来ではありません。

### ▶ 九重町の人口はどうなるの？

九重町の人口は、1町3村が合併して発足した1955年（昭和30年）の21,316人をピークに減少しています。2015年（平成27年）における国勢調査では9,645人となっています。

推計では、今後も人口減少は加速し、2040年（令和22年）には5,882人まで減少すると予想されています。



## 電波法の改正により防災行政無線がデジタル化され、新しくなります！

●お問い合わせ 危機管理情報推進課 ☎76-3801

現在運用している防災行政無線はデジタル化整備事業に伴い、屋外無線及びご自宅に設置している戸別受信機が新しくなります。

### 防災行政無線のデジタル化更新工事を実施します

#### ▶ 防災行政無線はなぜ必要？

町が行っている防災行政無線放送は、災害時など町民の皆様へ緊急情報の伝達や、各種おしらせ、お悔やみ放送など暮らしに密着した情報の提供を行っています。

#### ▶ なぜ新しくするのか？

電波法令の改正により、現在のアナログ方式が令和4年（2022年）11月末で使用できなくなります。そのため、放送施設の一斉更新と新規格に適合するデジタル方式へ整備を行い、情報伝達手段の強化を図ります。



### 工事期間

令和3年5月から令和5年2月まで（約2年間で更新工事等を行っていきます）

### 工事内容

- 各地区に設置している屋外拡声子局（屋外スピーカー付き施設）の再配置。
- 基本的には、現在設置している屋外拡声子局付近へ柱ごと設置する予定です。既存の柱は、令和4年度に撤去していく予定です。
- 各家庭に設置している戸別受信機について更新します。更新の詳細が決まりましたら、広報等によりお知らせいたします。



### デジタル化に伴うお願い

防災行政無線デジタル化更新工事は、屋外拡声子局（屋外のスピーカー付き施設）の建て替え工事や、各家庭へ新しい戸別受信機の取り替えを行います。

これに伴い工事期間中は工事に伴う交通規制や、町職員や設置業者によるご家庭への訪問などご不便をおかけすることが予想されます。そのような場合は事前にお知らせいたしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 九重町新型コロナワクチンコールセンター ☎76-3870

●時間：午前9時～午後5時（土日祝日除く）

新型コロナワクチン接種に関する住民の皆様のお問い合わせに対応するため、コールセンターを設置しています。なお、ワクチンの納品が確定し次第、個別通知にて、改めて接種のご案内をしますので、よろしくお願いいたします。

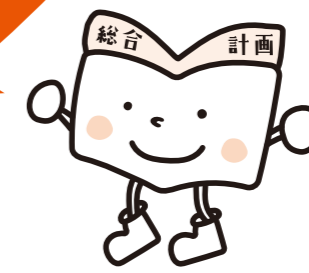
### お願い

①～⑤に該当する方は、注意が必要です。ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医に早めにご相談ください。

- ①心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障がいなどの基礎疾患のある方
- ②予防接種後2日以内に発熱やアレルギーが疑われる症状がでたことがある方
- ③けいれんを起こしたことがある方
- ④免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑤ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方

# 九重町の2040はどのような？

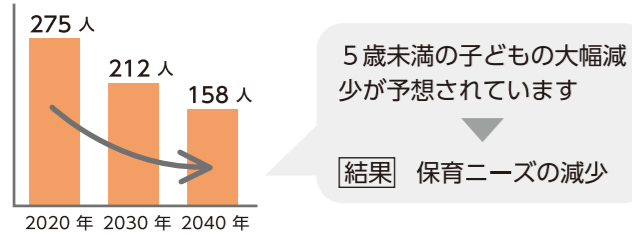
にお答えします



## 01 子育て

### 2040年の5歳未満の子どもは？

#### ① 5歳未満人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

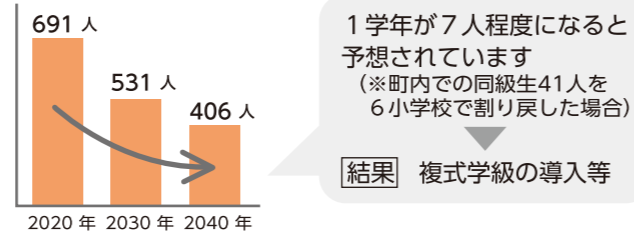
例えば…

- 出生数を増加させるために、子育て世代をターゲットに町内在住者を増加させる施策（移住・住まい・仕事など）をたくさんつくる
- 町立こども園で、特色のある取組（スポーツや英語教育など）を行い、子育て環境を充実させてPRしていく

## 02 教育

### 2040年の小中学校は？

#### ② 5歳～14歳人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

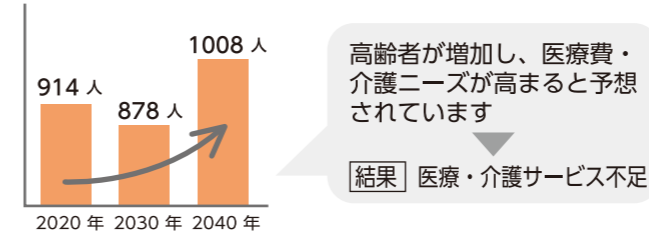
例えば…

- 未来の担い手として、人材育成に力を入れていく
- 子どもたちが将来九重町にUターンしてくれるように、ふるさとを想う心や環境整備をしていく
- 小学校の適正規模を再検討する
- 教育のためだけの学校施設でなく、地域の防災・交流の場としての活用を検討する

## 03 医療・介護

### 2040年の高齢者は？

#### ③ 85歳以上の高齢者人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

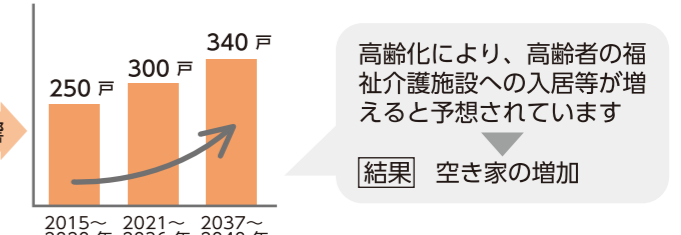
例えば…

- 地域で介護予防に取り組んで、健康寿命を延ばしたり、高齢者の就労や社会参加をすすめる
- 医療や介護サービスの人材不足を補うための施策
- 災害発生時のために、地域で防災訓練をしたり、防災士を育成したりする

## 04 空き家や土地

### 2040年の空き家は？

#### ④ 空き家増加数の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

例えば…

- 空き家を減らすために、バンク制度の登録物件を増やして、移住者や家を探している人に住んでもらう
- 老朽化した空き家の倒壊等による2次被害を防ぐために解体にかかる費用の補助を検討する

## 05 インフラ・公共施設・公共交通

### 2040年の私たちの生活は？

インフラとは 生活を支える基盤で、道路や水道等のこと

町道の草刈り作業や地区水道の共同運用等、これまで出来ていた地域の取組が困難になることが予想されています

文化センター等の公共施設や道路・橋の6割が築30年以上になります

結果 建替え等の更新費用は、今後40年間で約654億円かかります。この更新費用は財政を圧迫し、新しい公共施設の整備等ができなくなります

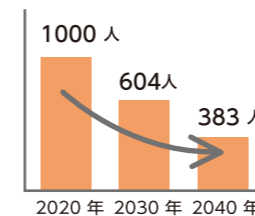
#### これからどうしたらいいんだろう？

- 例えば…
- どのようにインフラや公共施設等を整備・更新していくかを検討する
  - 新しい道路をつくるのを少なくし、今ある道路も最低限の維持補修にする

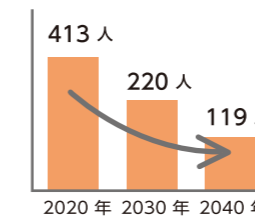
## 06 働く人（農業や観光など）

### 2040年に九重町で働く人は？

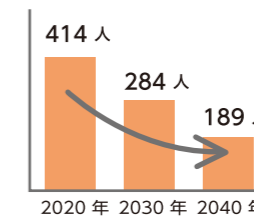
#### ⑤ 農業をする人



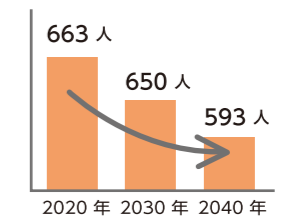
#### ⑥ 建設業で働く人



#### ⑦ 医療・福祉で働く人



#### ⑧ 宿泊施設や飲食店で働く人



高齢化により、各産業で働く人（担い手）不足が加速すると予想されています

結果 人材不足、人材確保の困難等

#### これからどうしたらいいんだろう？

例えば…

- 意欲ある担い手へ農地を集約することで、平均所得を増加させ、高齢化により耕作されなくなった農地を解消する





## 一緒に、九重町の「まちづくり」について考えてみませんか。

●お問い合わせ 企画調整課 ☎76-3807

「九重町第4次総合計画」が令和3年度で終了することから、今年度新たな今後10年のまちづくりに向けて、「九重町第5次総合計画」（計画期間：令和4年度～令和13年度）を策定いたします。

計画策定にあたっては、住民アンケート調査や意見募集を行うとともに、皆さんの生の声を計画に反映するため、審議会・専門部会を設置します。

なお、専門部会は住民の皆さまから委員を募集します。九重町の未来を決める計画づくりに、ぜひ参加してみませんか。

### 専門部会（5つの部会を設置予定）

- ①地域社会・コミュニティ    ②生活環境・防災    ③医療・保健・福祉
- ④産業振興    ⑤教育・文化・スポーツ



- ▶ **対象者** 次の①～③のいずれかに該当する、18歳以上の方。  
 ①九重町に住んでいる方    ②九重町で働いている方    ③その他専門知識を有する方
- ▶ **申込期限** 5月7日（金）まで
- ▶ **申込方法** 任意用紙に住所・氏名・生年月日・電話番号を記載し、お申込みください。  
 （「総合計画専門部会委員応募」とわかるようにあわせて記載をお願いします）

郵送 〒879-4895 九重町大字後野上 8-1 企画調整課 宛  
 持参 九重町役場 企画調整課（役場2階）  
 FAX Fax: 0973-76-2247 Eメール kikaku@town.kokonoe.lg.jp

- ▶ **注意事項** 応募者多数の場合は、別途選考を行います。

## シリーズ『障がい福祉』 68

「九重町障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」を策定しました！

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

### 「九重町障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」

本計画は、障がい福祉施策を総合的、計画的かつ効率的に推進するための基本計画・実施計画です。ノーマライゼーションの理念の下、障がいのある人もない人もお互いに一人の人間として、相互に人格と個性を尊重し合い、共に生き、共に過ごすことのできる「共生社会」の実現を目標とし、障がいのある方が地域で自立して暮らせる環境づくりを目指します。

#### 【基本理念】

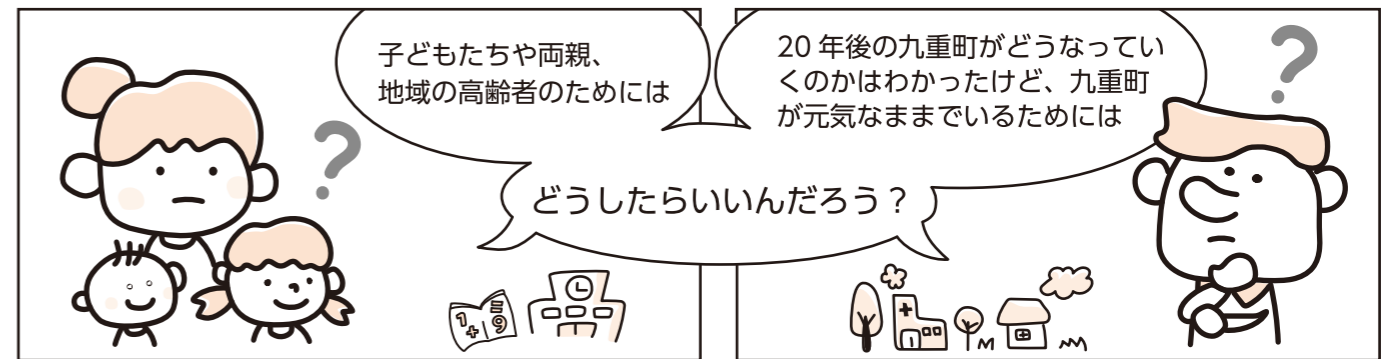
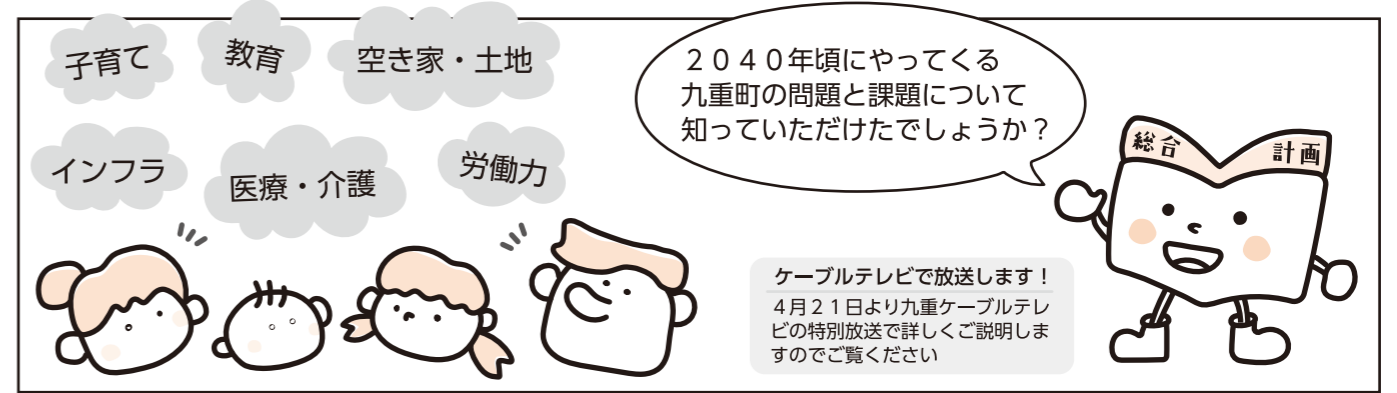
～障がい者とその家族が、地域社会の中で、  
誇りと尊厳を持って生活できる障がい福祉のまちづくり～

#### 【基本的方向】

地域で安心して暮らすための地域社会への理解促進

地域生活を支えるためのサービス提供基盤の更なる充実

ともに支えともに暮らす 地域でつながる環境づくり



### 今後のまちづくりの方向性は？

人口増加を前提としてきたこれまでの制度や運用は、これからやってくる人口減少社会では、同じようにしても効果が発揮できない可能性が高い

インフラ（水道や道路等）や公共施設は、もうすぐ更新時期を迎えます。人口が減少していくなかで、どれを残してどのように活かしていくのか？「選択と集中」という言葉を、より考えて実現化し、人口減少社会を見据えた九重町にシフトしていくことも必要に。

#### A 地域コミュニティの充実

「住民との協働＝簡素で美しい田舎づくり」として進めてきた、地域コミュニティを充実させることで地域の絆を取り戻す。これにより、小規模自治体でありながらも、住民の皆さんの満足度を高めることが、持続可能で魅力的な九重町として存続するために必要。

#### B コンパクトな町づくり

加速化する高齢化・人口減少に加えて、居住エリアも広範囲に点在している九重町の特徴を踏まえ、行政効率（経済性）の観点からも地域の中心エリアに集住し、コンパクトで効率を重視した町づくりの推進が必要。

問題や課題はたくさんですが...



## 65歳以上の方へ - 令和3年度から介護保険料が変わります -

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3825

九重町をはじめ市町村では、介護保険を健全に運営するために、3年を1期として介護保険事業計画を策定しています。事業計画の策定に伴い、介護保険料も3年ごとに見直しを行い、令和3年度からは第8期（令和3～5年度）の新しい保険料となります。

### 65歳以上の方の保険料の決め方

$$\text{基準額(年額)} = \frac{\text{九重町の介護サービス総費用のうち第1号被保険者負担分}}{\text{九重町の第1号被保険者数}}$$

その結果、九重町の第8期の基準額は71,400円(年額)となります。  
 [参考: 第7期(平成30～令和2年度)は71,760円(年額)]

### 令和3年度九重町の介護保険料

上記の基準額をもとに本人と世帯の課税状況や所得に応じて、段階別の保険料(下表)に分かれます。

所得段階	対象者の要件	基準額に対する割合	年額保険料
住民税非課税世帯	第1段階 ・生活保護を受給している方 ・高齢福祉年金の受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の方 ・本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の方	0.5	35,700円
		(0.3)	21,420円
	第2段階 ・本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円超120万円以下の方	0.75	53,550円
第3段階 ・本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が120万円超の方		(0.5)	35,700円
		0.75	53,550円
本人課税世帯	第4段階 ・本人は住民税非課税(世帯に課税者がいる)で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の方	(0.7)	49,980円
	第5段階(基準額) ・本人は住民税非課税(世帯に課税者がいる)で、前年の合計所得が80万円超の方	0.9	64,260円
本人住民税課税	第6段階 ・本人が住民税課税で前年の合計所得が、120万円未満の方	1.0	71,400円
	第7段階 ・本人が住民税課税で、前年の合計所得が、120万円以上200万円未満の方	1.2	85,680円
	第8段階 ・本人が住民税課税で、前年の合計所得が、200万円以上320万円未満の方	1.3	92,820円
	第9段階 ・本人が住民税課税で、前年の合計所得が、320万円以上の方	1.5	107,100円
		1.7	121,380円

※第1～3段階は、公費負担の軽減措置が図られ( )内の保険料率が適用されます。その他、詳細については健康福祉課までお問い合わせください。

## 大分県西部地域のアウトドア観光 WEB サイトができました!

●お問い合わせ 商工観光・自然環境課 ☎76-3150

雄大な自然景観を有する九重町は、大分県西部地域(日田市・玖珠町・九重町)で連携しアウトドア観光推進を目的とした継続的な情報発信を行うためWebサイトとフォトブックを作成しました。



アウトドア観光 WEB サイト▶



8月には第5回山の日記念全国大会が本町を主会場として行われることとなりました。コロナ禍におけるアウトドアについて新たな楽しみ方を見つけるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか



## ごみの収集日及び分別等にご注意ください

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

ごみの分別は、ごみの質の多様化に伴い処理方法が毎年変わります。最新の分別方法は、令和3年度人権・健康・環境カレンダー(3月に全戸配布)をご覧ください。ごみの減量化及びリサイクルにご協力をお願いします。

### ゴミの出し方

- 収集日  
カレンダーに記載の所定の日(地区や分別によって異なります)
- 時間  
午前8時30分までにゴミステーションまで持ち込んでください

ペットボトルは水ですすぎ、必ずキャップとラベルははずすようご協力をお願いします



### 2021年度からのごみ収集品目分別明細表の変更点

#### 品目変更

ペットボトル	なるべくペットボトルは缶とは分けて、指定袋に入れてください
シュレッダー紙	可燃物の袋に入れて出してください
色付き瓶	第1分別の袋に入れて出してください(割れ瓶は第2分別)



▲九重町HP(カレンダー)

## 65歳～74歳の方が後期高齢者医療制度の障がい認定を受ける際の手続き

●お問い合わせ 住民課 ☎76-3802  
大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771

65歳から74歳の方が後期高齢者医療制度の障がい認定を受ける際の申請受付を住民課（役場1階）で行っています。

申請をされる方は、下記のものをご持参のうえ、手続きをしてください。

### ▶持参するもの

- ・印鑑
- ・障がいの程度が確認できる書類（障害者手帳など）
- ・本人確認ができるもの（運転免許証など本人と確認できるもの）及びマイナンバー（個人番号）が確認できる書類（通知カード等）



※障がい認定を受けた方は、認定後も75歳になるまでは、届出により将来に向かって撤回することができます。この場合、撤回後は国民健康保険又は社会保険等に加入することになります。

## 国民年金広場

### 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

●お問い合わせ 住民課 ☎76-3802  
日田年金事務所 ☎0973-22-6174

#### 国民年金保険料について

令和3年4月分から令和4年3月分までの国民年金保険料は、月額16,610円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

#### 毎月の納付期限について

毎月の保険料の納付期限は、「翌月の末日」です。

保険料の納め忘れがあると、万一障害や死亡といった不慮の事態が発生により、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

なお、所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があります。

#### 臨時特例措置等について

また、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合、令和2年2月以降の保険料の納付が免除・猶予される臨時特例措置も設けられていますので、お近くの年金事務所または住民課までご相談ください。

### 次回の年金相談

- とき 6月23日（水）
- ところ 九重町役場1階102会議室
- ※予約が必要です。日田年金事務所までご連絡ください



## 犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

犬を飼う場合、登録し、狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせることが狂犬病予防法により義務付けられています。

### 犬の登録：犬の一生に1回

新しく飼い始めた犬を登録していない場合は、飼い始めた日（生後90日以内の場合は90日を経過した日）から30日以内に登録が必要です。

- ▶登録手数料 3,000円
- ▶登録場所 保健福祉センター

**注意** 登録に変更（飼い主・連絡先など）が生じた場合は、保健福祉センターで手続き・届出をしてください。転出した場合は、転出先の市町村で手続きが必要です。

▶転入してきた場合、町内で転居した場合、所有者が変わった場合、犬が死亡した場合



### 狂犬病予防注射：毎年、必要

狂犬病予防注射を毎年1回受けさせることが狂犬病予防法に義務付けられています。詳しくは、令和3年度人権・健康・環境カレンダーをご覧ください。

- ▶狂犬病予防注射料 2,700円
- ▶狂犬病予防注射済票交付手数料 550円

①集合接種 各地区で集合接種を行います。登録されている方には個別通知をします。

集合接種スケジュール	日時	会場	
●町内全体 6月3日（木）	10:30～10:50	保健福祉センター（車庫前）	
	13:30～14:00	飯田公民館	
	●東飯田地区 5月20日（木）	9:30～9:45	竜門小学校跡
		9:55～10:05	竜門寺広場
		10:15～10:30	川上集会所
		10:40～10:50	書曲1・2地区集会所
10:55～11:00		書曲3地区集会所	
11:10～11:20		東飯田地区体育館	
11:30～11:50	松岡公園		
●野上地区 5月19日（水）	9:30～9:45	滝上集会所	
	9:55～10:10	野矢小学校横	
	10:20～10:35	拓郷地区集会所	
	10:45～10:55	鹿伏集会所	
	11:05～11:30	野上公民館	
	11:35～12:00	保健福祉センター（車庫前）	
●飯田地区 5月21日（金）	10:00～10:20	白鳥神社	
	10:30～11:50	無田土地改良区	
	11:05～11:20	東部集会所	
	11:25～11:40	吉部消防詰所	
	13:00～13:10	筋湯日田バス停	
	13:30～13:50	湯坪集落センター	
14:10～14:35	飯田公民館		
14:40～14:50	なかよし広場		
●南山田地区 5月13日（木）	9:30～9:45	菅原集会所	
	9:55～10:30	竹尾石油前（二瀬バス停付近）	
	10:35～10:50	相挟間公民館	
	11:00～11:20	南山田公民館	
	11:25～11:35	引治生活改善センター	
	11:45～11:55	栗野小学校跡	

### ②個別接種

かかりつけの動物病院等で受けることができます。なお、注射後、獣医師が発行する「狂犬病予防注射済証」をお持ちになり、保健福祉センターで狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

春の『子ども読書週間』イベント情報！～おうち遊び・おうち読書応援企画～

4月23日は「子ども読書の日」です。毎年子ども向けイベントを開催していますが、去年はコロナ対策に迫られ、思うようなイベントができない状況でした。しかし今年は（コロナ対策はもちろんしつつ）子どもも大人も楽しんでもらえるよう、こんなイベントを企画しました！この春はぜひご家族そろって図書館へ！お待ちしております♪

『おうち遊び応援！紙飛行機を作ろう』

期間中、本を一度に3冊以上借りてくれたお友だちに紙飛行機の作り方と紙のセットをきれいにプレゼントします。非常事態宣言が解除されても、まだまだおうち時間が多くなっているのが現状です。子どもたちが少しでも近場で楽しめるように、紙飛行機セットを準備しました。期間中、ぜひ図書館で本をかりてくださいね！お待ちしております(◡̷)/

【期間】4月23日(金)～5月16日(日)

- 飛行機の折り方の種類は選べます。
- 期間中、本を借りれば何度でもプレゼント。
- ※図書館の中では飛ばさないでください

『おうち読書応援！鬼滅柄のしおりを作ろう』

期間中、本を一度に5冊以上借りてくれた方に（子どもだけではなく大人も希望があれば）鬼滅の羽のキャラクターの羽織柄折り紙としおりの折り方のセットをプレゼントします。昨年の鬼滅ブームはすごかったですね。今年も新しいTVアニメがスタートするというので、まだまだ人気は続きそうです。今回5つのキャラクターの羽織柄折り紙を手作りしました。簡単にしおりが折れるので読書の際にぜひご利用ください。

【期間】4月23日(金)～5月16日(日)

- キャラクターの種類は選べます。
- 期間中、本を借りれば何度でもプレゼント。

『何かと使える新聞紙！無料配布』

本の森3月号でお知らせしましたが、今年は新聞紙で作る楽しい工作折り図案も無料で差し上げていますよ！（スリッパ・かぶと・紙でっぽうなど）4月1日～無くなり次第終了です。ご購入の方はお早めに図書館へ！！



お知らせ

●おはなし会 毎月第2土曜日 10:30～11:00

4月のボランティアグループは「チームそらまめくん」の皆さんでした。5月は「スター」の皆さんです。（5月8日予定）☆おはなし会は赤ちゃんから大人まで楽しめますよ。児童コーナーにて開催していますので、図書館にいらした際はお気軽にお立ち寄りください。



3月のおはなし会の様子



新刊・新着図書案内 ～“ホトケノザ”を見ると春を感じますね。春の七草と同じ名前ですが別物だそうですよ～

●児童書・コミック

こはちゃんのたのしいおしょうが（行事まちがいさがし紙芝居）他シリーズ7本 3歳から始めるお料理レッスン 青空キッチン  
楽しい草つき花つきクッキング①～③ 農文協  
かわいい手芸 どうぶつ①～② C・R・K design  
世界の歴史 角川まんが学習シリーズ ①～②⑩  
日本の歴史 角川まんが学習シリーズ ①～⑮  
中学・高校6年分の英語で言いたいことが10日間で話せる本 長沢寿夫  
チャレンジミッケ！5～7 ウォルター・ウィック

●一般図書

祇園会（新・吉原裏同心抄④）文庫 佐伯泰英  
出女の影（おれは一万石⑥）文庫 千野隆司  
ウツボカズラの甘い息（文庫） 柚月裕子  
グリーンピースの秘密（文庫） 小川糸  
千両かざり（文庫） 西條奈加  
灰の劇場 恩田陸  
ははのれんあい 窪美澄  
家族じまい 桜木紫乃  
刑事の枷 堂場瞬一  
それでも、陽は昇る 真山仁  
元彼の遺言状 新川帆立  
下着の捨てどき 平松洋子  
何がおかしい 佐藤愛子  
老いる意味 森村誠一  
大人の流儀（シリーズ⑩） 伊集院静

青春の本棚 高見京子  
AIの雑談力 東中竜一郎  
「心配ぐせ」を無くせば人生10倍豊かになる 植西聡  
数えないで生きる 岸見一郎  
春夏秋冬あひだ帰り遊び  
1日1話、読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書 藤尾秀昭、稲盛和夫  
一気にわかる！池上彰の世界情勢 池上彰  
それ、やってはいけない！ハラスメント大全 野原蓉子  
家族に迷惑をかけたくないあなたが認知症になる前に準備しておきたいこと 海老原佐江子  
自宅学習の強化書 葉一  
子どもの脳を育てる「運動遊び」 柳澤弘樹  
いちからわかる！つみたてNISA&iDeCo 山中伸枝  
テレワーク全事典 コグレマサトほか  
今すぐ使えるかんたんZoom マイカ  
作りたくなるサロペットとパンツ  
1日で完成！かぎ針で編むおしゃれなマスク  
暮らしが変わる！家に帰ってスグおいしいホットクックごはん 堤人美  
電気圧力鍋の大活躍レシピ フルタニマサエ  
続くお弁当 夏梅美智子  
みんなの遊べる軽トラ  
みんなの遊べる軽トラ  
おかせさんの扉⑩ 伊藤理佐  
工芸の国、ニッポン。  
ねことじいちゃん⑦ ねこまき  
超かんたん！家族・親子つり入門 上田歩  
BASARE 九重からこのえへ ⑬

ふるさとの文化財探訪

九重町文化財調査報告という冊子について

文化財調査員 音成 葉子

「ゆく人の流れは絶えずして、しかも世の世にあらず」  
方丈記風に言いますと、こんな具合でしょうか。

一人の人としてみればほんのわずかな短い命ですが、その一生を次の世代へと移りゆきながら人間は、長い歴史をたどっています。文化財はその人々の営みから生まれたものであります。九重町文化財調査では、それらを発掘・発見し、調査と記録を行ってまいりました。その記録集として、『文化財調査報告』という冊子を昭和五十二年度よりほぼ毎年発行し、現在で第三十九輯になりました。

一冊一冊を手にとりまると、石造物を取り扱ったもの、仏像・神像を取り扱ったもの、建造物、神楽など受け継がれてきたものや発見されたものを、その銘や造りから成り立ちを、時代と照らし合わせて検証し、解説書として記してあります。この冊子はこれまでこの町で起こったことを証明するもので、町内の図書館においてあり、誰にでも手にとることができます。



間違った歴史を残すことにもなるのできません。しかしながら敬遠されずに少しでも町の歴史に関心を持ってもらいたい。大事に受け継いでもらいたいと考え、発行したのが第二十四輯の『時の旅人』という冊子です。こちらは九重町の文化財について大まかにまとめられた、いわば入門書的な冊子です。オールカラーのページで、子どもさんにも読みやすい冊子なので、是非一度ご覧ください。自分の暮らす地区がどんな歴史をたどってきたのかページをめくる度にその時代の風景が浮かんでいきます。そこから興味があるものを深掘りしてみるのもよいかと思います。その時は第一輯から第三十九輯をご利用ください。

何でもインターネットで知ることができ現代となりつつありますが、絶えず流れ続ける気休めの情報ではなく、長い時間をかけて丁寧に検証し、紙に記した調査報告。後世へと伝えてきたものは、先人たちがこの土地で自らの体を使って残し、歩み続けてきた確かな生き様ではないだろうかと思うのです。

幸せになろうね



No.296



2020年度 ここのえ学園（こども園・小学校・中学校）を卒業する子どもたち！

九重町教育委員会では、「ここのえ学園」での「人権教育共通教材」や学校での特徴的な実践等を通して、心豊かな子どもの育成を進めています。6歳、12歳、15歳の節目でそれぞれの成長が微笑ましいです。みなさんの成長とともに、私たち大人も成長していかなければなりません。みなさんが卒業したその先に、どんな未来が待っているのでしょうか！新しい明日へ、羽ばたいてください。

教育振興課



3月18日：みつばこども園 43名の卒園児童。同日に飯田こども園でも卒園式を行っています。



3月24日…南山田小学校の卒業証書授与の様子。



3月5日：ここのえ緑陽中学校 60名の卒業生。

**遺言等無料公証相談**

■とき 平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時

■ところ 日田公証役場（日田市）

■内容 ①遺言のほか、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談 ②会社定款や契約書類の認証等に関する相談 ③相続問題に関する相談

■その他 電話で事前受付が必要

**遺言等無料公証相談**

**障がい巡回相談**

■とき 5月17日(月)  
午後1時30分～午後3時

■ところ 九重町役場3階302会議室

■内容 主に身体・知的障がい等に関することや、ご本人またはご家族が日常で困っていることなど

■その他 予約不要。相談無料

■お問い合わせ 社会福祉法人すぎのこ村 Beesけっと  
(☎0973・23・7897)

**各種相談（相談無料）**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため掲載している行事・相談会などが延期または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

**行政書士会日田支部無料相談会**

■とき 5月6日(木)  
午後1時～午後3時

■ところ 九重町役場 3階会議室

■内容 相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等

**行政書士会日田支部無料相談会**



**大分県交通事故相談**

【電話・面接相談】

■とき 月曜日～金曜日（祝日、振替休日、年末年始の休日を除く）  
午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分

■ところ 大分県庁 別館5階

■お問い合わせ 交通事故相談所（県生活環境部生活環境企画課内）  
(☎097・506・2166)

■巡回相談（予約制）

■とき 5月11日(火)  
午前10時30分～午後3時

■ところ 県西部振興局（日田市）

■お問い合わせ 県西部振興局  
(☎0973・23・2200)

**大分県銃砲刀剣類登録審査会**

「銃砲刀剣類登録証」がついていない古式銃砲や刀剣類は所持できないので必ず県教育委員会の銃砲刀剣類登録審査会に出向き、登録証の交付を受ける必要があります。

なお、登録証を紛失した場合は、

**大分県銃砲刀剣類登録審査会**

■申し込み・お問い合わせ  
大分県こころからだの相談支援センター  
(☎097・541・6290)

■参加料 無料（事前申込必要）

■申込締切 5月27日(木)

■申し込み・お問い合わせ  
大分県こころからだの相談支援センター  
(☎097・541・6290)

**お知らせ**

大分県行政書士会日田支部  
(☎090・8289・4664)

**自死遺族のつどい**

ご遺族の心のケアを目的として、つどいを開催します。参加希望者はお申込みください。

■対象 大切な方を自死で亡くされたご遺族

■とき 6月3日(木)  
午後2時～午後4時

■ところ 大分県こころからだの相談支援センター（大分市）

■内容 参加者の気持ちの分かち合いをします

■参加料 無料（事前申込必要）

■申込締切 5月27日(木)

■申し込み・お問い合わせ  
大分県こころからだの相談支援センター  
(☎097・541・6290)

**お知らせ**

登録証の再交付を受けなければなりません。また、未登録物件の所持・売買はできません。

■とき 5月12日(水)、7月14日(水)、9月8日(水)、11月10日(水)、令和4年1月19日(水)、3月9日(水)の、いずれも午後1時～午後5時

※受付は午後4時30分まで

■ところ 県庁別館8階84会議室

■持参物 現物と発見届出済証

■手数料  
・登録 1件6,300円  
・再交付 1件3,500円

■お問い合わせ 県教育庁文化課  
(☎097・506・5498)

**優良運転者表彰申請のお知らせ**

■対象者 大分県交通安全協会会員の方で、運転免許取得後に、現に自動車等の運転に従事している方で要件を満たす方

■表彰区分  
優良運転者表彰 50年、40年、30年、20年、15年、10年

※詳しい要件や申請に必要なものについてはお問い合わせください

■申請期間  
5月6日(木)～6月15日(火)  
※土日・祝祭日を除く午前9時30分～午後5時

■申請・お問い合わせ先  
(公財)大分県交通安全協会玖珠支部事務局 (☎72・1661)



**「2021年度 ふるさと探検クラブ」メンバー募集!**

九重町の未来を担う子どもたちに、私たちの“ふるさと”九重町の豊かな自然を思いきり体験してもらいたい!ふるさとをもっと好きになってもらいたい!と企画しました(計5回の活動)。九重町は筑後川の源流域です。川や生きものに親しみながら、私たちのふるさとを探検しよう!皆さん、ぜひご参加ください!

- (1) 対象: 九重町内の小学3年生～6年生
- (2) 参加費: あり(各回集めます)
- (3) 活動内容(予定) \*日程・内容は変わることがあります

第1回 6/19(土)	第2回 7月下旬	第3回 8/20(金)	第4回 9月上旬	第5回 9月下旬or10月上旬
町内	筑後川防災施設 くるめウス(久留米市)	玖珠町内	町内	町内
・川で魚釣り体験 ・釣った魚の調理・試食	・カヌー体験(水の安全講習) ・筑後川の生きものしらべ	・後河内川での川遊び ・玖珠町の子どもたちとの交流	・九重の大地の成り立ち(地層)の観察 ・川の防災学習 ・川の生きものさがし	・ふるさと探検クラブ発表会(保護者の皆さんに向けた発表会)

- (4) 応募方法: 学校で配布される「このえ子ども広場」の登録申込書にてお申込み下さい。申込書内の『応募動機』も忘れずにご記入下さい。※応募者多数の場合は、抽選とします(20名程度)。※原則全5回の活動すべてに参加できることを条件とします。

(5) 主催: 九重町、九重町教育委員会、九重ふるさと自然学校

**お問い合わせ**

九重ふるさと自然学校(運営:一般財団法人 セブン・イレブン記念財団)  
〒879-4911 九重町大字田野 1726-408  
TEL: 73-0001 FAX: 79-3434 mail: kujyu-sizengakkou@7midori.org

# こちら 119番

## あわてないで119番通報!

一刻一秒を争う救急や火災では、すぐにも、救急車や消防車に来てもらいたい。しかし、そのような緊急の現場に居合わせれば、誰でも動揺するものです。消火活動や救急・救助活動の始動のために、住民からの的確な119番通報は大変重要になってきます。  
もしあなたが通報する場面に遭遇した時、119番通報にあたって何を伝えればよいのか、主な内容をまとめましたので、参考にしてください。

- 119番通報の際、消防本部の指令員から「火事ですか?救急ですか?」と聞かれます。また、次のような情報をお尋ねしますので、落ち着いて教えてください。
  - 火災の場合**
    - ・住所(近くの目標物・ビル等の場合、何階か?)
    - ・何が燃えているか?
    - ・逃げ遅れはないか?
  - 救急の場合**
    - ・通報者の氏名・電話番号等
    - ・住所(近くの目標物・ビル等の場合、何階か?)
    - ・誰がどうしたのか?
  - 事故の場合**
    - ・通報者の氏名・電話番号等
    - ・住所(近くの目標物等)
    - ・どのような事故か?
    - ・ケガ人(何名か? 閉じこめられている人はいるか?)
    - ・通報者の氏名・電話番号等

119番通報の際、通報内容から傷病者の生命がおびやかされていると思われる場合、傷病者への気道確保、胸骨圧迫(心臓マッサージ)などの応急手当をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。

お問い合わせ 玖珠消防署 警防係 ☎72-2141

### 編集後記

引き続き、広報担当をさせていただくことになりました。よろしくお願ひいたします。昨年度はお名前や日付の誤りが多く、ご迷惑をおかけいたしました。4年目の今年、気持ち新たに引き締めて広報を作成していきます!という決意表明で自分にプレッシャーをかけてみたいと思います。なお、3年間考えていたことの1つ、「綴じ穴」をなくしてみました。毎月綴じられていた方にはご迷惑をおかけしますが、開いた際の印象や読みやすさも変わってくるのでは...?と思っていますが、いかがでしょうか? Tomo

交通安全 2021.3月末					
町内地区別事故発生状況					
地区別	人身事故		物損事故	件数計	
	死者	負傷者		件数	件数
東飯田	0	0	0	5	5
野上	0	2	1	17	18
飯田	1	3	3	44	47
南山田	0	6	2	26	28
計	1	11	6	92	98

## 人の動き

3月1日~3月末日届出分

■人口と世帯			
人口	9,026 人	(-54)	
男	4,323 人	(-27)	
女	4,703 人	(-27)	
世帯	3,892 世帯	(+6)	( )は前月からの増減

出生 おめでとうございます				
おなまえ	性別	保護者	行政区	
酒見 顕匡	男	博文	無田中	
佐藤 輝昊	男	剛輝	小垣	
生水 燈	男	芽衣	狭間	
竹下 陽	女	純平	湯沢	
徳永幸乃羽	女	和真	須久保	
徳永美乃華	女	和真	須久保	
野中 傑	男	智幸	見良津	
藤原みのり	女	忠幸	後辻	

弔慰 お悔やみ申し上げます			
おなまえ	年齢	行政区	
有吉 良子	91	中村中一	
小幡 いつみ	63	上旦	
甲斐 比紗ヲ	91	竜門	
佐藤 さよ子	49	生竜	
平山 初義	97	栗原一	
溝口 喜一郎	85	川上	
吉光 哲好	91	富来口	

町の面積/271.37km<sup>2</sup>  
町の木/くぬぎ  
花/ミヤマキリシマ 鳥/カッコウ

申告所得税及び復興特別所得税並びに消費税及び地方消費税(個人事業者)の納税は、金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。  
令和2年分の確定申告の振替納付日は、次のとおりです。  
●申告所得税及び復興特別所得税...令和3年5月31日(月)  
●消費税及び地方消費税(個人事業者)...令和3年5月24日(月)  
ご不明な点がありましたら、最寄りの税務署にお尋ねください。  
■お問い合わせ 日田税務署 (☎0973・23・2136)  
※自動音声案内

国税の納税に関し、税務署でのご相談をご希望の場合は、「3密」防止の観点からも、事前に税務署にお電話いただき、日時のご予約をお願いいたします。(自動音声案内に従い「1」を選択)  
また、国税に関する一般的な相談は「電話相談センター」をご利用ください。(自動音声案内に従い「1」を選択)  
■お問い合わせ 日田税務署

(☎0973・23・2136) ※自動音声案内  
第60回歯と口の健康図画ポスターコンクール・第5回歯と口の健康標語コンクール開催  
歯科保健の普及、向上を図ることに、歯と口の健康に大切な歯科衛生士の認識および関心を高めることを目的にコンクールを開催します。  
【図画ポスターコンクール】  
■募集期間 5月15日(土)まで  
■応募方法 幼稚園、学校より各市町村教育委員会へ提出  
【標語コンクール】  
■募集期間 5月31日(月)まで  
■応募方法 県歯科医師会へ提出  
■お問い合わせ 大分県歯科医師会 (☎097・545・3151)

再就職への決意と希望を胸に、ポリテクセンターの職業訓練がスタートします。1か月間の導入講習付きのコースです。社会人になる上で必要な基礎知識を身に付けることができます。  
■募集コース 3DCAD活用科、溶接施工技術科、建築CAD・リフォーム技術科、設備技術科  
■募集期間 5月6日(木)~5月31日(月)

大分県立埋蔵文化財センターの愛称県民投票を行います  
大分県の教育機関である「大分県立埋蔵文化財センター」では、令和3年度に開館5周年を迎えるにあたり、より愛され親しまれるよう、愛称を広く募集したところ、548件の応募がありました。この中から、大分県立埋蔵文化財センター愛称選考委員会において、埋蔵文化財センターの特徴やコンセプトがイメージできるもの、覚えやすく親しみやすいものなどの選考基準により5つの候補を選び、県民の皆様にご投票の中から一つ選んでいただく「県民投票」を行うこととしました。  
■投票資格 県内にお住まいの方(投票は一人1通)  
■愛称案  
①OPCAR(おぶかる)  
②考古ピアおいた(こうこぴあおいた)  
③土器DOKI館(どきどきかん)  
④まいじあむ大分(まいじあむおいた)  
⑤MYBVN(まいぶん)

訓練期間 7月7日(水)~令和4年1月31日(月)  
その他 5月18日(火)説明会実施  
■申込み・お問い合わせ ポリテクセンター大分 (☎097・529・8615)

大分県立埋蔵文化財センターの愛称県民投票を行います  
大分県の教育機関である「大分県立埋蔵文化財センター」では、令和3年度に開館5周年を迎えるにあたり、より愛され親しまれるよう、愛称を広く募集したところ、548件の応募がありました。この中から、大分県立埋蔵文化財センター愛称選考委員会において、埋蔵文化財センターの特徴やコンセプトがイメージできるもの、覚えやすく親しみやすいものなどの選考基準により5つの候補を選び、県民の皆様にご投票の中から一つ選んでいただく「県民投票」を行うこととしました。  
■投票資格 県内にお住まいの方(投票は一人1通)  
■愛称案  
①OPCAR(おぶかる)  
②考古ピアおいた(こうこぴあおいた)  
③土器DOKI館(どきどきかん)  
④まいじあむ大分(まいじあむおいた)  
⑤MYBVN(まいぶん)

試験・講習会  
防災管理新規講習  
■とき 6月30日(水)  
■ところ J・COMホルトホール大分(大分市)  
■受付期間 5月20日(木)~5月27日(木)  
■受講料 7,000円  
■定員 45人  
■申込方法 ホームページよりインターネットで申込み、受講申請書によりFAXにて申込み  
■申込み・お問い合わせ (一財)日本防火・防災協会 (☎03・6263・9903)

## 2021年4月・5月休日当番医

●病院	月	日	医療機関名	住所	電話
	4月	25日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
	29日	麻生消化器科内科	山田	72-7100	
5月	2日	友成(町田)医院	町田	78-8811	
	3日	井上医院	恵良	76-2711	
	4日	三池循環器内科クリニック	塚脇	72-6101	
	5日	友成(塚脇)医院	塚脇	72-0330	
	9日	小中病院	塚脇	72-2167	
	16日	高田病院	春日町	72-2135	
	23日	矢原医院	野上	77-6121	

●歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
	4月	25日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
	29日	麻生歯科医院	九重町	76-2310	
5月	2日	せさき歯科医院	日田市	0973-23-6481	
	3日	高田歯科医院	日田市	0973-28-7019	
	4日	井上歯科医院	九重町	77-6851	
	5日	おの歯科クリニック	日田市	0973-22-6118	
	9日	合原歯科医院	日田市	0973-22-5305	
	16日	よしまさ歯科	日田市	0973-23-8148	
	23日	井上第2歯科医院	玖珠町	72-5983	

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>  
●「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください  
●「かかりつけ医がない場合、診療時間外の場合」 受診相談センター(24時間対応) ☎097-506-2755  
★都合で変更する場合があります。

このえ健康ダイヤル 120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談) 急なケガの対応・病院のかかり方 急なケガの対応・病院のかかり方 急なケガの対応・病院のかかり方

春竜胆

はるりんどう
リンドウは秋に咲くもの
が有名ですが、春に咲くこ
とから名前はハルリンドウ
(春竜胆)。

生涯は道草ばかり春りんどう

甲斐加代子

(寿大学文芸部十句集から)

今月の推薦句

伝統の米占いや種を蒔く 小野 恒己

日田の大原八幡宮の「米占」は無形民俗文化財とか。
種蒔は晩春の季語、野菜や花の種を蒔くのは「物種蒔
く」で区別します。

せがまれて見よう見真似の土筆煮る 井上 則子

土筆のレシピはたくさんありますが、ここでは卵とじ
でしょうか、佃煮でしょうか。中七が料理の愉しさを伝
えています。

侘助や息を潜めて老いてゆく 原田 勝子

侘助は冬の季語ですが、花言葉は「控えめ」。中七の
「息を潜めて」で句を雰囲気を変えました。思いを抑え
た句のお手本です。

俳句の基本

思いを出し過ぎないこと

読者俳句

ふるさとの俳人たち

その③

飯田 孤石

孤石は「明治四十四年に九重町大字粟野九四四番地に生を受く」と「飯田孤石全句集」
のあとがきに記載されている。本名は飯田清。八十八歳での句集である。氏は昭和十六年百
集令状を受け戦地に赴き厳しい戦争体験を経て、終戦後、故郷へ帰還。戦後は職を求めて
日田市に移住している。昭和二十九年から親戚筋の飯田一步の薦めで俳句を始め、
俳句は記憶の中にあつた父の俳号を受け継いだもの。俳号を名乗り始めて投句した句「ひ
となげしに蝶の呼吸の静かなる」が高句で入選、その後も水原秋桜子の特選に選ばれるこ
となどを契機に俳句にのめり込むことになったと記されている。最初の師は松本たかし、
昭和三十年代は木村蕪城、上村占鮮魚らの指導を受けている。その後は金子兜太に師事し
現代俳句協会で足跡を残す。次の二句は当時の代表作。

硬山さからわす濡れ坑夫弱る

託見所屋餉山の段畑父母ら光り

その後は「海程」「麦」「扉」などの俳誌にも投稿。俳壇で
脚光を浴び受賞を重ねる。その後、昭和四十九年日田俳句会
「竜舌」の編集長。平成に入ると大分県現代俳句協会の設立時
の初代会長に就任し平成十年まで会の発展に寄与している。以
下の句は、故郷九重での作句。

花合歡や青嶺そびらに父祖の村

野ぐみ赤し甘し妻子と来し枯野

昭和三十年代
昭和四十年代

佳作 十九席

地籍調査春疾風のリボン色 香澄

春を呼ぶ復興列車見送れり ヨウ子

里の宮葉桜となり山のぼる 左世美

良寛忘かごめかごめの鬼となる 豊國

待つてれば来そう来るかも梅八分 律子

雛の朔ゆふの森号発車式 直人

ひとしきり笑いころげて花菜風 末子

狛師岳石楠花谷の深さかな 泉溪

咲き競ふ桜菜の花無人駅 桐友

花冷えや我を励ます独りごと 八千子

ジェット機の静かな飛行彼岸西

珈琲の香に誘われて春炬燵 重吉

反り返る片栗の花朝日待つ 次江

遠き人思い出せない朧の夜 ヤスコ

春暁の夢の尾を引く蹴きかな いづみ

好きなだけ枝を伸ばして山桜 純子

故郷の土手は今ごろ犬ふぐり 良子

コロナの禍しばし忘れて河津桜 好美

高原に春を告げるや菜種梅雨 文雄

(選者・評) 隣の集落岩の上に大分県現代俳句協会の創始者がおられたとは思ってもよらぬこ
とでした。誌面の都合で紹介はできませんでしたが飯田孤石全句集の「あとがき」の戦時で
の赤裸々な記述には感動でした。県立図書館や町の図書館に句集は寄贈されていますので。
機会がございましたらぜひご覧ください。(こりゅうしょう)



5月号の締め切りは、4月23日(必着)をお願いいたします。選者(古後粒勝)宅にハガキ等で直接送付いただいても結構です。住所(九重町大字粟野1414番地)



広報このえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

広報このえは、UD文字を使用しています。